

## 部品一覧



組み立て前に部品が揃っているか確認し、セットにして並べて置くと組み立てやすくなります。

### 商品の外観について

- 真鍮部品は、メッキをしない地色そのままです。使いこむにつれ色が変わります。
- スチールの塗装は、独特な質感が出るようマット塗装をしております。硬いものの先端などに当たると傷が付きまます。
- 固定時はパイプをネジで貫通させるため、パイプに穴が開きます。暮らしたとともに素材の経年変化をお楽しみ下さい。

1

## 商品仕様

### Tension Rod A

屋内専用

取付寸法	75～115 cm	
耐荷重	横取付	大丸キャップ 25～15 kg 小丸キャップ 20～10 kg
	縦取付	大丸キャップ 10 kg

### Tension Rod B

屋内専用

取付寸法	115～190 cm	
耐荷重	横取付	大丸キャップ 15～5 kg 小丸キャップ 10～2.5 kg
	縦取付	大丸キャップ 10 kg

◎縦取付をする場合は大丸キャップを使用してください。◎耐荷重は圧着力が不足する場合や、取り付け幅、取り付け面の材質、施工状態により減少します。◎表示耐荷重は実験値であり、保証するものではありません。

## 設置場所について

横取付の場合

- コンクリートの壁や柱など十分に強度がある面  
石膏ボードやベニヤ板などで下地に棧のある場所
- × 斜面や湾曲面、凸凹のある面  
石膏ボードやベニヤ板などで下地に棧の無い場所

縦取付の場合

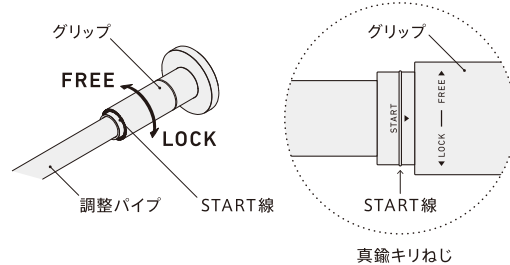
- コンクリートや石膏ボード、ベニヤ板などで下地に棧のあるしっかりした場所
- × 傾斜した面、畳や絨毯の上、和室天井面、固定されていない机の上

2

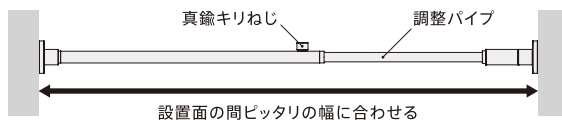
## 取り付け方法

### ● 横取付の場合

- 1 設置面が適合しているかどうかを確認してください。  
(p.2の「設置場所について」を参照してください)
- 2 グリップを「LOCK」の方向に回し、グリップが動くことを確認し、グリップの端を「START線」の位置に戻します。  
※必要以上の戻しすぎは破損の原因になります。

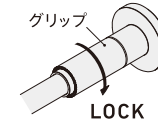


- 3 真鍮キリねじを本体のナットに1回転ほどねじ込みます。  
※ねじ込み過ぎると調整パイプが引き出せなかったり、傷が付きます。
- 4 取り付ける壁間いっぱいに調整パイプを引き出し、真鍮キリねじをしっかりと締め付けます。調整パイプに穴が開いて長さが固定されます。



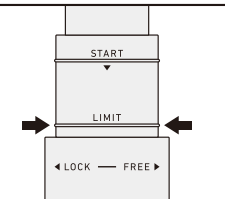
3

- 5 グリップを「LOCK」の方向に1~3周回し、仮固定します。
- 6 ポールが設置面に垂直になるように両端のキャップの取り付け位置を調整します。
- 7 さらに、設置面が破損しないように確認しながら、グリップを「LOCK」の方向に回して、しっかり圧着固定させます。
- 8 正しく取り付けられているか確認してから使用してください。



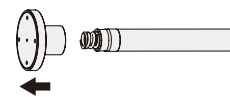
### ▲ 注意

「LIMIT線」を越える場合は、取り付け方法に誤りがあるか、取り付け場所が適していない可能性があります。取り付け面の強度を再度確認の上、はじめからやり直してください。



### 小丸キャップに取り換える方法

両端のキャップを引っぱって外し、小丸キャップに交換してください。



※キャップを外した時にバネが外れた場合は、パイプ内部の十字部分にバネを取り付け、キャップをはめてください。  
(バネは片側にだけ付いています)

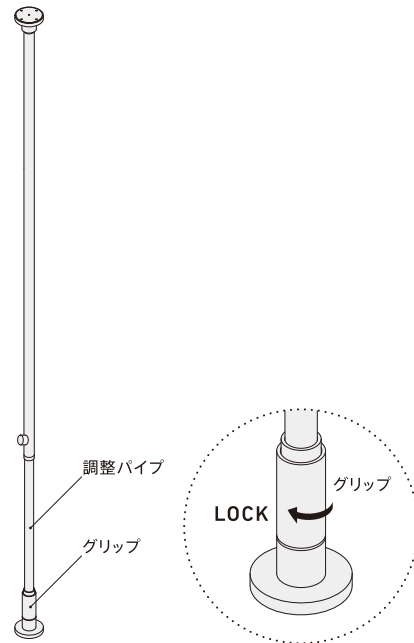


4

## 取り付け方法

### ● 縦取付の場合

取り付け手順は「横取付の場合」と同じです。  
手順4では調整パイプを下側に向けてください。  
ポールは設置面に垂直に取り付けてください。



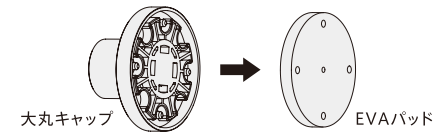
5

## 取り付け方法

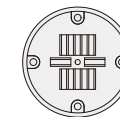
### ● 補足

ボードやベニヤに取り付ける場合は耐荷重が減少します。ボードにはホッチキス、ベニヤには木ねじを使用するとより安定して取り付けできます。ただし、取り付け跡が残りますので支障のない場所で使用してください。

- 1 EVAパッドをキャップから外し、本体の真鍮キリねじを緩めて調整パイプがスムーズに引き出せる状態にしておきます。

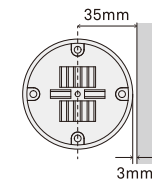


- 2 EVAパッドを設置面にあて、取り付け位置を決めます。床からの高さ、壁からの距離は左右同じになるように設定してください。  
※EVAパッドの方向は右図のようにしてください。



壁に密着させて取り付ける場合はEVAパッドの中心が壁から35mmの位置に取り付けてください。

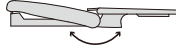
(壁とEVAパッドの縁は3mmのすき間が開きます)



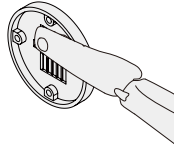
6

### < 石膏ボードに取り付ける場合 >

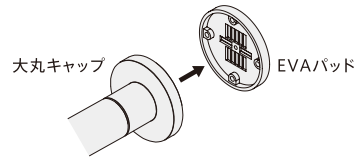
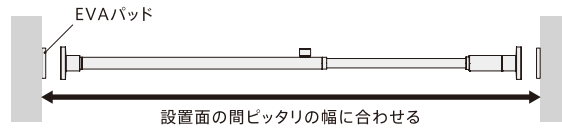
本体が180°以上開くタイプのホッチキスをご用意ください。(180°開放しないタイプやコンパクトタイプのホッチキスは使用不可) ※付属の針が不足した場合は市販の10号サイズの針が使用できます。(ステンレス製推奨)



- 3** ホッチキス本体を180°開き、EVAパッドをしっかり壁面に押さえながら上下の全ての凹部分に1本づつホッチキスの針を打ち込みます。垂直に刺さるようにホッチキスを寝かせて、根元までしっかりと打ち込んでください。



- 4** 調整パイプを引出しながら壁に取り付いたEVAパッドにキャップを両側はめ込みます。(キャップを回転させながら入る位置を探してください)



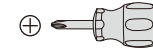
- 5** 両端のキャップを壁に押さえつけたまま、真鍮キリねじをしっかりと締め付けます。調整パイプに穴が開いて長さが固定されます。

- 6** 「LOCK」の方向にグリップを回して、設置面が破損しないように確認しながらしっかりと圧着固定させます。(回す方向はP4の手順5の図を参照) LIMIT線を越えないように注意してください。

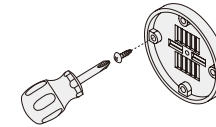
7

### < ベニヤ板に固定する場合 >

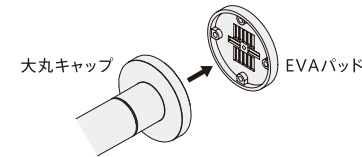
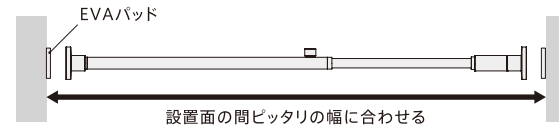
プラスドライバー(2番サイズ)をご用意ください。



- 3** EVAパッドを壁面に押さえつけながら、付属のねじを使って固定します。  
※強く締めすぎると壁面の穴が大きくなり空回りします。ねじの頭部分が浮かない程度まで締めてください。



- 4** 調整パイプを引出しながら壁に取り付いたEVAパッドにキャップを両側はめ込みます。(キャップを回転させながら入る位置を探してください)



- 5** 両端のキャップを壁に押さえつけたまま、真鍮キリねじをしっかりと締め付けます。調整パイプに穴が開いて長さが固定されます。

- 6** 「LOCK」の方向にグリップを回して、設置面が破損しないように確認しながらしっかりと圧着固定させます。(回す方向はP4の手順5の図を参照) LIMIT線を越えないように注意してください。

8